

こんにちは

第11号
R6年1月発行

山元町 地域包括支援センターです

新年あけましておめでとうございます。

宮城病院が、2020年に山元町包括支援センターの業務委託を受けて5年目を迎えました。

地域の皆さんや事業所の方々のご理解ご協力を頂きましたこと、改めて深く感謝申し上げます。

地域包括支援センターは、地域の皆さんへ寄り添い、皆さんと顔の見える関係を深めたいと思っております。地域の皆さんが「困ったな」

「誰に聞けばいいかな」「こんなことは恥ずかしくて誰にも言えない」など、そんな時は包括支援センターを思い出し、気軽に声を掛けてください、電話をください（こちらから、ご自宅に訪問させていただき、しっかりお話を伺います）。

今年も、地域包括支援センターをよろしくお願いいたします。

地域包括支援センター管理者

佐藤 かおり



はじめまして、山元町地域包括支援センター保健師

清野 絢菜（せいのあやな）と申します。

これまでは宮城病院の看護師として病棟で働いていましたが、昨年9月より地域包括支援センターへ異動となりました。

まだまだ、未熟ではありますが、地域の高齢者の医療、介護や福祉など様々な面で皆様のお役に立てるよう、笑顔で頑張っ参りますのでどうぞよろしくお願いたします。



連絡先：山元町地域包括支援センター0223-37-1171

ケアマネージャーの勉強会 ―隔月開催―

山元町内の指定居宅介護支援事業者連絡協議会を、地域包括支援センターが事務局として運営しております。居宅介護支援事業及び介護保健施設に勤務するケアマネージャーと共に研修会、情報交換、事例検討などを行い、ケアマネジメントの質の向上、人材育成の取り組みを促進していくことを目的に取り組んでおります。



真剣に研修中！

宮城県ケアマネージャー協会から講師を派遣していただきました。



事例検討会
より良いケアマネジメントについて熱く語っています。



◀認知症の方々に寄り添うために
VRゴーグルをつけて認知症の方々の見える世界を疑似体験しました。



◀高齢者の方々に
寄り添うために
身体の動きが制限されるスーツを着て半身麻痺や高齢者の方々の動きづらさを体験しました。



◀ 福祉用具の研修会

最新の福祉用具の説明を受けました。高齢者の皆さんの生活しやすさを念頭に、使い勝手なども確認しました。